

第 25 回基準諮問会議

2015年11月12日、財務会計基準機構（FASF）において第25回基準諮問会議（議長 野崎邦夫住友化学(株)代表取締役専務執行役員）を開催し、審議が行われました。詳細な内容については、財務会計基準機構ホームページ（https://www.asb.or.jp/asb/asb_j/standards_advisory/）にて「議事概要」を公開していますのでご覧ください。

（審議事項）

1. テーマ提言について

(1) 前回までの基準諮問会議に提案されたテーマ

「公共施設等運営権に係る会計上の取扱い」については、新規テーマとして企業会計基準委員会（ASBJ）に提言することとなった。

(2) 今回の基準諮問会議で新たに提案されたテーマ

次の①から③の3つのテーマが新たに提案された。

① 「確定給付企業年金の新たな仕組みである「リスク分担型 DB（仮称）」に係る会計上の取扱い」

② 「親会社が日本基準、国内子会社が IFRS を適用している場合の、連結財務諸表作成における国内子会社の取扱いの明確化」

③ 「会計制度委員会報告第14号「金融商品会計に関する実務指針」における当座貸越契約及び貸出コミットメントに関する規定の改正」

①については、提案内容の緊急性を踏まえ ASBJ に新規テーマとして提言、②については、実務対応報告第18号の見直しの中に本テーマの検討を含めていただく、また、③については、実務対応専門委員会に新規テーマの評価を依頼することとなった。

(3) その他

基準諮問会議の委員より、ASBJ の中期運営方針の改訂やプロジェクト計画表の公表についての提案、また、継続的な会計基準の開発計画の公表及び日本基準の適用後レビューの実施に関する意見が出された。

2. ASBJ の最近の活動状況について

小野 ASBJ 委員長、小賀坂 ASBJ 副委員長及び関口 ASBJ 常勤委員より、ASBJ の最近の活動状況についての報告が行われ、その後、基準諮問会議の委員より意見が出された。